

6 教育計画

「学校教育目標」と「令和2年度重点目標」に向けて

学校教育目標：自ら学び 未来を創る初声っ子

令和2年度重点目標：自分から取り組もうとする意識・態度の育成

豊かな心

<自分を大切に、同じように、他の人も大切にする子>

- ・人権教育を基盤とする、認め合い、一人ひとりの居場所がある温かな学級・学年・学校づくり
- ・「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の推進

健やかな体

<心も体も健康で、がんばりぬく子>

- ・家庭と連携した基本的生活習慣の確立
- ・目標を設定し、努力し続ける力の育成
- ・自分の心と体を大切に運動を楽しむ態度を育む

資質・能力の育成

<主体的に考え、学び合い、解決しようとする子>

何ができるようになるか

○学校教育の基本

- ・自分から好奇心・向上心を持って、学び続けることができる。
- ・学んだことを、自分の生活や考えに活かすことができる。
- ・ものごとを多面的・多角的にとらえ、思いやりの心を持って行動できる。

何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- ・学ぶこと、学び合うことを楽しんでいる。
- ・自分の学びの現状を把握し、課題解決のため、粘り強く取り組んでいる。
- ・学びを自分ごととして、捉えようとしている。
- ・多様な価値観を認め、互いの良さを見つけようとしている。

子どもの実態

- ・素直で、優しく、前向きな子が多い。
- ・協力的、協働的で、物事に一生懸命取り組むことができる。
- ・楽しく運動しているが、体力向上の意識は薄い。
- ・やや、自主性、積極性に欠け、「自分で考え、話し合い、発表する力」が弱い。

子どもの発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子どもへの指導

- ・一人ひとりの子どもと向き合う時間を確保し、子ども理解に努める。
- ・教育相談コーディネーターを中心に、SC、特別支援非常勤講師、介助員等が連携して、個別の支援にあたる。
- ・職員間の情報共有及び外部機関との連携により、チームで支援する。

目指す子どもの姿

- 自分を大切に、同じように、他の人も大切にする子
- 心も体も健康で、がんばりぬく子
- 主体的に考え、学び合い、解決しようとする子

何を学ぶか

○教育課程の編成

- ・基礎基本（言葉、聞く・話す・書く・伝え合う力）
- ・見方・考え方、学び方
- ・友達との関わり

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ・単元を通じた学習のめあてを明確にし、心が動く課題を設定する。
- ・自分の考えを持ち、伝え合うことで、さらに自分の考えを深める。
- ・次につなげるため、「振り返り」を大切にする。

実施するために何が必要か

○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ・学校研究や校内研修を充実させ、学習指導の工夫・改善に努める。
- ・迅速かつ適切な初期対応を心がけ、チームとして取り組むことを常に意識する。
- ・家庭、地域、関係機関との情報共有、連携・協働を積極的に行う。
- ・学びの連続性を意識し、小・中一貫教育に関する研究を、中学校と連携してすすめる。

安心・安全を守る

- ・いじめ・不登校の未然防止、早期発見、早期対応
- ・自分の命は自分で守る子どもの育成(安全教育・防災教育)
- ・教育活動全般における安全点検、安全対策の実施

開かれた学校作り

- ・地域の人材、教材をいかした学校づくり
- ・PTA、学校ボランティアとの連携、積極的な学校開放
- ・学校だより、学年・学級だより等による積極的な情報発信